



広域複合災害研究センター 開所式を挙

近年我が国では、豪雨や地震、火山噴火、暴風雪等により山崩れ、洪水氾濫、津波、地盤沈下、吹雪など様々な現象が複合的・広域的に発生し、人命・財産・土木施設など住民の生存基盤にとどまらず、農林畜水産業や電力・水・交通網などの産業基盤にも大きな被害を及ぼしています。こうした現状を踏まえ、北海道大学では、効果的な減災に資する教育研究の促進や減災ガイドラインの策定、人材育成のために、平成31年4月1日付で「広域複合災害研究センター」を設置いたしました。つきましては、開所式を下記の通り挙

＜日時＞平成31年4月16日(火) 13:00～17:00 (開場12:30)

＜会場＞北海道大学工学部フロンティア応用科学研究棟2F
レクチャーホール(札幌市北区北13西8)

入場無料

＜プログラム＞

開会挨拶・感謝状贈呈

来賓挨拶

研究、人材育成・アウトリーチ活動

広域複合災害研究センター センター長 山田 孝

特別講演 「近年の自然災害と北海道の脆弱性」

北海道立総合研究機構 理事 丸谷 知己

特別講演 「災害の複合化・激甚化に向けた次世代防災技術者の確保と育成」

(一財)砂防・地すべり技術センター 理事長 南 哲行

特別講演 「航空測量・建設コンサルタント業界から大学に期待すること」

アジア航測(株) 代表取締役社長 小川 紀一郎

センター教員からの研究紹介

閉会挨拶

- ・定員には限りがあるため、参加希望多数の場合はお断りすることがあります。
- ・開所式終了後、下記の通り情報交換会を開催します(会費5,000円)。参加希望の方は下記申込先に4月12日(金)までにメールにて事前登録をお願いします。

時間: 17:30～19:30

場所: ホテルマイステイズ札幌アスペン 2階アスペンA(札幌市北区北8条西4丁目5)

- ・申込/問い合わせ先: 広域複合災害研究センター 厚井 高志

TEL 011-706-3882 メール cnhr@cen.agr.hokudai.ac.jp